

令和3年度(2021年度)
函館市地域包括支援センター活動実績

目 次

○ 函館市の現状	1
【包括的支援事業】	
○ 総合相談支援業務	
1 地域包括支援ネットワークの構築	2
2 実態把握	4
3 総合相談	5
4 見守りネットワーク事業	6
5 保健福祉サービス等利用調整	10
6 住民に対する広報・啓発活動	10
○ 権利擁護業務	
1 権利擁護相談対応状況	12
2 スキルアップ対策	13
3 住民等に対する広報・啓発活動	13
○ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	
1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況	14
2 介護支援専門員への個別支援	16
○ 地域ケア会議推進事業	
1 地域ケア会議開催状況	20
2 住民等に対する広報・啓発活動	25
○ 生活支援体制整備事業	
1 地域におけるネットワーク構築	26
2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発	26
3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出 ..	27
4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実	28
○ 認知症支援事業	
1 認知症初期集中支援推進事業	29
2 認知症地域支援・ケア向上推進事業	29
【任意事業】	
1 住宅改修支援事業	31

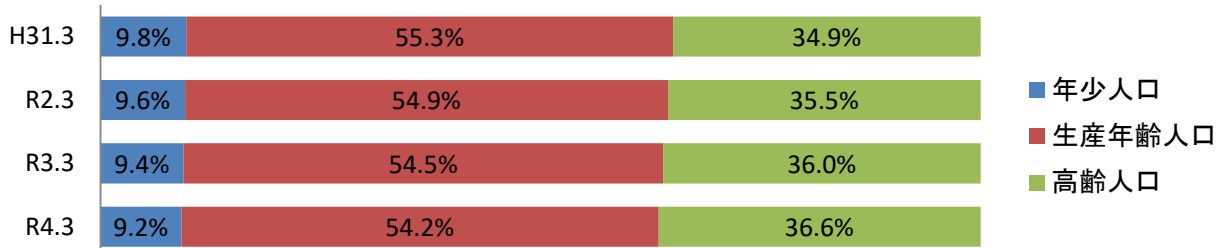
函館市の現状

1. 人口の推移と年齢構成

(人・%)

	H29.3	H30.3	H31.3	R2.3	R3.3	R4.3	割合
年少人口	26,580	25,783	25,070	24,336	23,599	22,689	9.2%
生産年齢人口	149,062	145,235	142,026	139,051	136,303	133,467	54.2%
高齢人口	88,064	89,156	89,676	89,953	90,120	90,100	36.6%
(再掲) 65～74歳	44,041	44,393	43,798	43,754	43,981	43,194	17.5%
(再掲) 75歳以上	44,023	44,763	45,878	46,199	46,229	46,906	19.0%

年齢構成割合の推移



2. 世帯構成(R4.3末)

(件・%)

	世帯数	割合
高齢者単身世帯	36,200	25.8%
高齢者複数世帯	18,059	12.9%
その他	85,856	61.3%

3. 介護保険サービス事業所数(R4.3末)

(件)

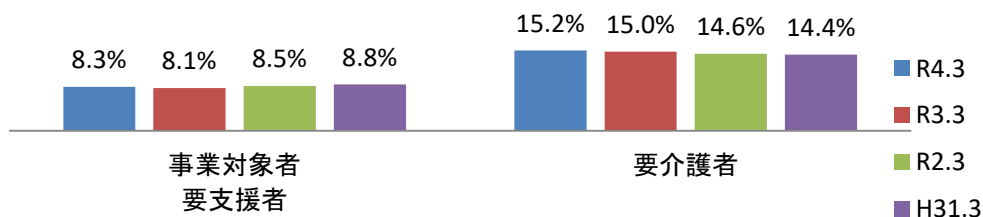
居宅介護支援・小規模多機能型等	124
地域密着型サービス(上記除く)	122

4. 事業対象者, 要支援・要介護認定者の状況

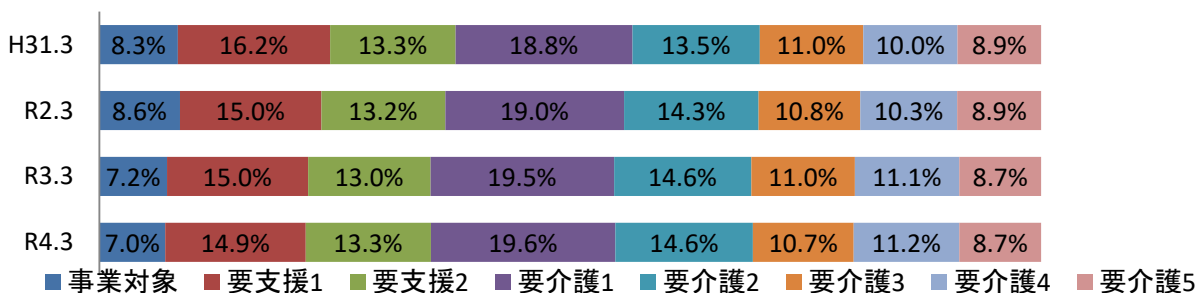
(人・%)

	H31.3		R2.3		R3.3		R4.3	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
事業対象者	1,722	1.9%	1,777	2.0%	1,490	1.7%	1,478	1.6%
要支援認定者	6,114	6.8%	5,855	6.5%	5,835	6.5%	5,963	6.6%
要介護認定者	12,876	14.4%	13,146	14.6%	13,512	15.0%	13,696	15.2%
事業対象・要支援認定者の給付実績	4,870	62.1%	4,493	58.9%	4,617	63.0%	4,635	62.3%

認定率の推移



介護度の内訳の推移



【包括的支援事業】総合相談支援業務

1 地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域包括支援ネットワーク構築機関数

(機関)

センター名	民児協 方面	町会	在宅福祉 委員会	介護保険 事業所	(再) 地域密着	職能団体 連協	その他	合計	(再) 新規	新規の内訳
あさひ	3	20	20	4	4	0	34	81	17	函館方面函館西警察署、(株)はこせき弁天町サービスステーション、HOTEL PAKO函館、平尾鮮魚店、林生花店、小林青果店、函館どっく株式会社、函館モーモータクシー、山本商店、わらじ荘、函館西高等学校、菊地商店、坂下商店、フコク生命函館支社函館中央営業所、八百屋かくさん、きらく荘、日本弁護士連合会
こん中央	4	2	3	1	1	0	28	38	29	高盛町在宅福祉委員会、道南自動車学校、的場町老人クラブ、Gウェーブ松風、ローソン函館中島店、セブンイレブン宇賀浦店、北海道新聞販売所上出版売所、中山電気、サツドラ函館日の出店、セブンイレブン函館堀川店、ハセガワストア高砂通り店、マックスバリュ-堀川店、道新松下販売所、セブンイレブン函館若松店、第一環境株式会社、スーパーアークス大縄店、山下燃料店、さかえ美容室、ファミリーマートキラリス函館店、セブンイレブン函館日の出町店、セイコーマート函館松風店、ホテルエスバル、カットショップノザキ、マサヤ美容室、横田新聞店、キングストア堀川店、マックスバリュ-若松店、ラルズマート日の出店、函館駅前郵便局
ときとう	3	3	1	5	3	0	5	17	2	株式会社カナカ、有限会社道新松下販売所
ゆのかわ	1	3	1	1	1	1	8	15	3	北海道栄養士会函館支部、学童保育スマイルキッズ、函館自動車学校
たかおか	1	2	1	0	0	0	4	8	3	アイビー函館クリニック、函館地方検察庁、くらしのサポーター
西堀	2	7	0	0	0	0	15	24	13	花園町会、南本通小学校、南本通小学校PTA、函館市教育委員会、雪印ビーンスターク株式会社、北海道国際交流センター、カフェひっぽ、北海道教育大学函館校、公立はこだて未来大学、函館市医療・介護連携センター、深瀬医院、アサヒ調剤薬局(株)、北雲葬祭
亀田	3	5	1	7	4	0	10	26	4	特定非営利法人セラビア、就労継続支援B型事業所わくわくワーク函館、自立相談センター茜、亀田北病院デイケアひまわり
神山	2	11	2	3	3	0	27	45	13	平田泌尿器科、函館白百合学園中学高等学校、就労継続支援B型事業所ワークコートかがやき、函館行啓通法律事務所、佐藤皮膚科・循環器内科医院、神山児童館、高橋清仁クリニック、公立はこだて未来大学、多機能型事業所asurara、よしだ不動産、NPO法人シゴトシユク北海道、函館消費者協会、リリーパット(喫茶)
よろこび	2	5	0	2	2	0	14	23	4	函館中央薬局、稜北クリニック、稜北病院、函館市教育委員会
社協	1	1	1	13	4	0	17	33	2	戸井学園、レインボー薬局恵山店
合計	22	59	30	36	22	1	162	310	90	
R2実績	21	82	27	58	42	0	109	297	68	

(2) 地域包括支援ネットワーク構築数

(回)

センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あさひ	2	31	0	0	12	58	103
こん中央	6	9	0	2	1	31	49
ときとう	1	13	0	0	6	3	23
ゆのかわ	10	0	2	1	1	5	19
たかおか	1	1	0	0	1	5	8
西堀	0	2	0	5	0	10	17
亀田	3	4	1	6	5	7	26
神山	4	2	0	0	13	33	52
よろこび	3	1	0	0	2	4	10
社協	0	0	0	0	3	19	22
合計	30	63	3	14	44	175	329
R2実績	21	54	6	12	-	101	194

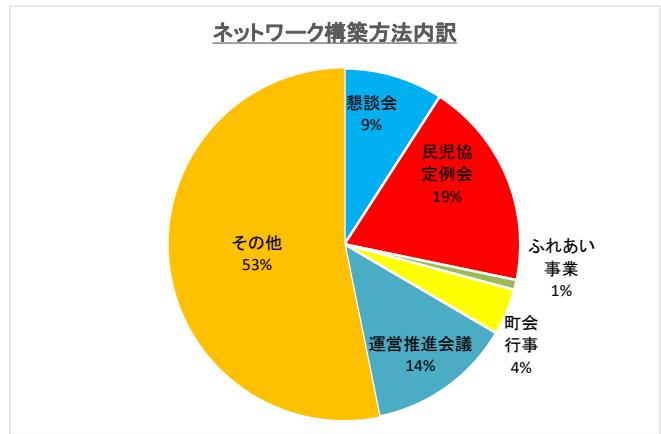
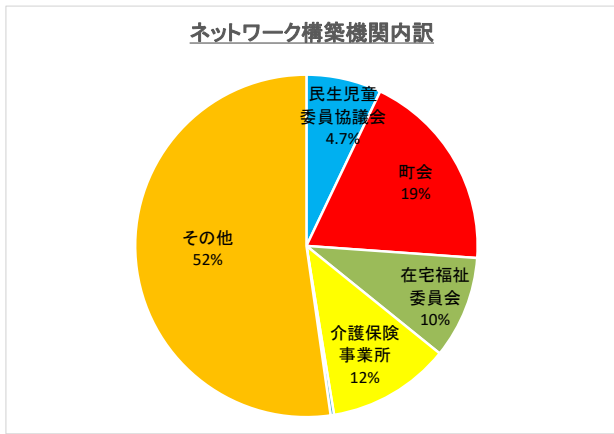
・ネットワーク構築機関数は、令和2年度と比較すると若干増加したが、令和元年度(650機関)と比較するとかなり低い数となっている。

・中でも特に、介護保険事業所については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域密着型サービス事業所運営推進会議の開催数が減少したことが大きく影響している。しかし、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務や個別ケース対応等で、一定程度のネットワークを維持することができていると思われる。

・その他の機関については、令和2年度と比較すると大きく増加したが、これはこれまでつながりななかった高齢者分野以外の学校や障がい関係の事業所等へ、ネットワークの拡大を図った成果と思われる。

・ネットワーク構築数についても、コロナ禍において在宅福祉ふれあい事業や町会行事が休止している状況が継続しているため、低い数となっている。

・令和4年度についても、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、関係者が集まる機会は減少すると考えられるが、状況に応じ、工夫してネットワークの拡大に取組む必要がある。



(参考)

①地域密着型サービス事業所運営推進会議

(件・回)

センター名	事業所数	参加回数
あさひ	4	12
こん中央	1	1
ときとう	3	6
ゆのかわ	1	1
たかおか	1	1
西堀	0	0
亀田	6	5
神山	3	13
よろこび	2	2
社協	4	3
合計	25	44
R2実績	34	64

②地域ケア会議の参集者(関係分抜粋)

(回・人)

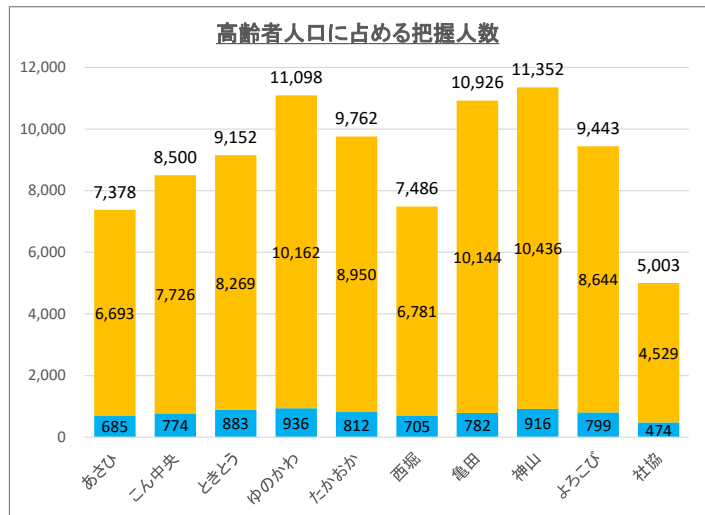
センター名	開催回数	民生委員	町会役員	在宅福祉
あさひ	8	8	6	16
こん中央	9	32	9	5
ときとう	9	26	8	11
ゆのかわ	14	7	59	7
たかおか	10	16	13	9
西堀	9	10	2	0
亀田	8	4	6	0
神山	12	5	0	2
よろこび	9	11	8	2
社協	5	4	13	0
合計	93	123	124	52
R2実績	83	85	74	56

2 実態把握

(1) 実態把握数の推移と高齢者人口に対する実態把握実施率

(人)

センター名	高齢者人口 (R4.3末)	把握人数		把握率
		(再) 新規把握		
あさひ	7,378	685	265	9.3%
こん中央	8,500	774	335	9.1%
ときとう	9,152	883	632	9.6%
ゆのかわ	11,098	936	253	8.4%
たかおか	9,762	812	274	8.3%
西堀	7,486	705	296	9.4%
亀田	10,926	782	329	7.2%
神山	11,352	916	303	8.1%
よろこび	9,443	799	298	8.5%
社協	5,003	474	119	9.5%
合計	90,100	7,766	3,104	8.6%
R2実績	90,120	7,220	2,924	8.0%



(2) 項目別内訳

(人・%)

センター名	実態把握数(A)				介護予防支援事業 (B/A)	地域支援事業 (C+D/A)	再掲:その他 (D/A)	目標数値に対する達成率	
	予防 (B)	見守り (C)	その他 (D)	合計 (A)				目標数値	達成率
あさひ	685	226	77	382	33.0%	67.0%	55.8%	735	93.2%
こん中央	774	303	62	409	39.1%	60.9%	52.8%	854	90.6%
ときとう	883	209	73	601	23.7%	76.3%	68.1%	907	97.4%
ゆのかわ	936	444	95	397	47.4%	52.6%	42.4%	1,097	85.3%
たかおか	812	343	72	397	42.2%	57.8%	48.9%	968	83.9%
西堀	705	162	93	450	23.0%	77.0%	63.8%	747	94.4%
亀田	782	214	132	436	27.4%	72.6%	55.8%	1,066	73.4%
神山	916	281	164	471	30.7%	69.3%	51.4%	1,120	81.8%
よろこび	799	276	59	464	34.5%	65.5%	58.1%	932	85.7%
社協	474	49	49	376	10.3%	89.7%	79.3%	502	94.4%
合計	7,766	2,507	876	4,383					
(再)新規把握	3,104	507	484	2,113	32.3%	67.7%	56.4%	8,928	87.0%
構成割合	100.0%	32.3%	11.3%	56.4%					
R2実績	7,220	2,605	297	4,318					
(再)新規把握	2,924	497	264	2,163	36.1%	63.9%	59.8%	9,419	76.7%
構成割合	100.0%	36.1%	4.1%	59.8%					

・実態把握数は、令和2年度と比較して約500件増加しているが、全センターが目標数値に達成することができなかった。令和2年度は達成率が60%代のセンターが3センター見られたが、今年度は一番低いセンターで73.4%となっている。

・「見守りネットワーク事業」による実態把握については、令和3年度からは新たなクールがはじまったことで、令和2年度と比較すると増加しており、多くの実態把握に結びつくことができた。来年度についても、同程度の数で推移していくと見込まれる。

・「その他」による実態把握については、コロナ禍においてもここ数年大きな数の変化はなく、日頃のいろいろな関わりの中で積極的に実態把握に努められている。

3 総合相談

(1) 相談総合相談対応件数

(件)

センター名	対象者 実件数	相談 延件数
あ さ ひ	1,040	1,652
こ ん 中 央	971	1,482
と き と う	727	1,689
ゆ の か わ	1,214	1,593
た か お か	947	1,373
西 堀	746	1,030
亀 田	1,163	1,717
神 山	1,185	1,785
よ ろ こ び	798	1,115
社 協	655	815
合 計	9,446	14,251
R 2 実 績	8,774	13,571

(2) 相談形態内訳(延)

(件)

センター名	来所	電話	訪問	その他
あ さ ひ	93	613	898	48
こ ん 中 央	49	691	696	46
と き と う	87	790	758	54
ゆ の か わ	46	825	705	17
た か お か	71	558	720	24
西 堀	114	482	419	15
亀 田	84	714	892	27
神 山	56	908	803	18
よ ろ こ び	48	549	514	4
社 協	61	241	511	2
合 計	709	6,371	6,916	255
R 2 実 績	643	5,949	6,786	193

※対象者実数は、月ごとの対象者数(実数)の累計。

(3) 相談者の続柄内訳(重複あり)

(件)

センター名	本人	家族 親族	民生委員	町会 在宅福祉	知人 近隣	ケアマネ	介護保険 事業所	医療機関	行政機関	その他
あ さ ひ	974	591	64	29	53	173	113	146	73	58
こ ん 中 央	714	581	61	10	27	228	46	122	85	75
と き と う	533	636	78	24	23	258	41	138	66	50
ゆ の か わ	901	664	23	10	52	216	32	119	27	47
た か お か	801	620	16	10	31	167	92	87	51	35
西 堀	523	468	17	0	21	108	20	91	16	21
亀 田	735	747	41	3	29	154	51	151	31	59
神 山	1,020	802	37	8	26	313	100	119	102	104
よ ろ こ び	545	573	38	3	18	114	25	81	22	25
社 協	344	250	32	0	8	65	15	54	44	12
合 計	7,090	5,932	407	97	288	1,796	535	1,108	517	486
R 2 実 績	6,549	5,547	399	153	274	1,650	537	1,033	601	461

(4) 相談内容内訳(重複あり)

(件)

センター名	介護保険 総合事業	保健福祉 サービス	介護予防	健康	認知症	住まい	権利擁護	その他
あ さ ひ	1,220	136	6	137	215	86	9	114
こ ん 中 央	1,079	171	13	227	124	95	62	106
と き と う	1,349	152	22	191	167	89	17	59
ゆ の か わ	1,233	152	5	61	54	67	6	82
た か お か	1,200	44	2	92	139	117	21	75
西 堀	782	121	26	45	110	40	7	72
亀 田	1,212	130	66	161	196	114	14	137
神 山	1,262	186	6	91	157	67	98	129
よ ろ こ び	938	102	7	61	84	31	5	36
社 協	406	340	16	30	35	34	3	11
合 計	10,681	1,534	169	1,096	1,281	740	242	821
R 2 実 績	10,324	1,732	161	727	827	606	214	727

・相談件数は、令和2年度と比較して、約650件増加している。

・相談形態については、全項目で増加しているが、中でも電話による相談が大きく増えている。コロナ禍の影響もあり、対面より電話で相談することが増えたのではないと思われる。

・相談者の続柄については、「家族・親族」からの相談が大きく増えている。コロナ禍で家族が高齢者と接する時間が増えたことにより、気づきが早くなり相談が増えたのではないかと考える。

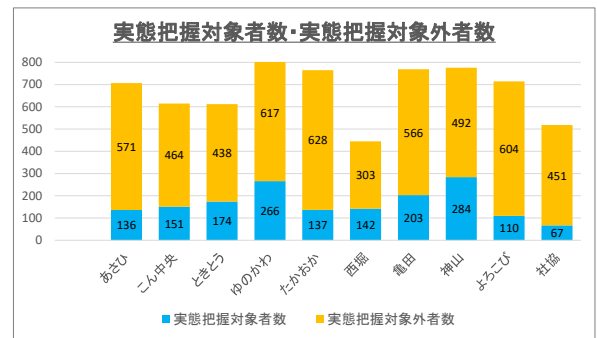
・相談内容については、「認知症」の相談が大きく増えている一方、「介護予防」についての相談は少ない数となっているため、センターと市で利用者のセルフマネジメントを推進するための仕組みづくりを行うことで、介護予防の視点で介入できるケースを増やしていく必要がある。

4 見守りネットワーク事業(令和3年度・75歳以上単身世帯)

(1) 実態把握対象町の状況

(人, %)

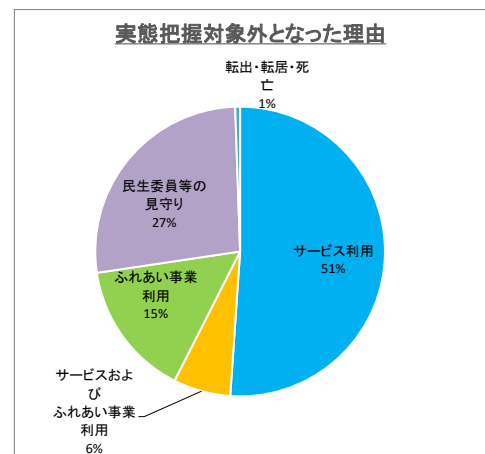
センター名	実施済町数	人口		事業の対象者数 (独居・75歳以上)				実態把握対象		実態把握対象外	
		数 (A)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/B)	数 (D)	割合 (D/C)	数 (E)	割合 (E/C)		
										後期高齢者人口 数	割合
あさひ	5	4,869	1,421	29.2%	707	49.8%	136	19.2%	571	80.8%	
こん中央	5	6,413	1,164	18.2%	615	52.8%	151	24.6%	464	75.4%	
ときとう	4	7,536	1,268	16.8%	612	48.3%	174	28.4%	438	71.6%	
ゆのかわ	4	10,197	1,907	18.7%	889	46.3%	266	30.1%	617	69.9%	
たかおか	4	8,142	1,504	18.5%	765	50.9%	137	17.9%	628	82.1%	
西堀	2	5,383	987	18.3%	445	45.1%	142	31.9%	303	68.1%	
亀田	7	12,930	1,612	12.5%	769	47.7%	203	26.4%	566	73.6%	
神山	4	9,107	1,678	18.4%	776	46.2%	284	36.6%	492	63.4%	
よろこび	8	8,881	1,276	14.4%	714	56.0%	110	15.4%	604	84.6%	
社協	25	4,491	1,237	27.5%	518	41.9%	67	12.9%	451	87.1%	
合計	68	77,949	14,054	18.0%	6,804	48.4%	1,670	24.5%	5,134	75.5%	
R2実績	34	26,719	5,304	19.9%	2,714	51.2%	802	29.6%	1,912	70.4%	



(2) 実態把握対象外となった理由

(人, %)

センター名	実態把握対象外 数 (A)	サービスおよび ふれあい事業利用		サービス利用		ふれあい事業利用		民生委員等の 見守り		転出・転居・死亡	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)
あさひ	571	55	9.6%	345	60.4%	140	24.5%	138	24.2%	3	0.5%
こん中央	464	47	10.1%	303	65.3%	97	20.9%	106	22.8%	5	1.1%
ときとう	438	66	15.1%	240	54.8%	160	36.5%	98	22.4%	6	1.4%
ゆのかわ	617	44	7.1%	373	60.5%	113	18.3%	174	28.2%	1	0.2%
たかおか	628	24	3.8%	362	57.6%	59	9.4%	229	36.5%	2	0.3%
西堀	303	21	6.9%	174	57.4%	57	18.8%	86	28.4%	7	2.3%
亀田	566	27	4.8%	338	59.7%	35	6.2%	217	38.3%	3	0.5%
神山	492	18	3.7%	322	65.4%	47	9.6%	138	28.0%	3	0.6%
よろこび	604	61	10.1%	321	53.1%	151	25.0%	192	31.8%	1	0.2%
社協	451	13	2.9%	229	50.8%	34	7.5%	200	44.3%	1	0.2%
合計	5,134	376	7.3%	3,007	58.6%	893	17.4%	1,578	30.7%	32	0.6%
R2実績	1,912	132	6.9%	978	51.2%	187	9.8%	584	30.5%	31	1.6%



・事業の対象者(75歳以上単身世帯)のうち、75.5%が実態把握対象外となった。対象外となった理由については、すでに「サービス」や「ふれあい事業」を利用している者が68.6%を占めたほか、「民生委員や在宅福祉委員の見守り」を受けている者も30.7%いることが明らかになった。

(3) 実態把握結果(実態把握実施者)

(人, %)

センター名	実態把握対象 (A)	実態把握実施者		支援の必要性の有無				見守りの有無			
				あり		なし		あり		なし	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
	(B)	(B/A)	(C)	(C/B)	(D)	(D/B)	(E)	(E/B)	(F)	(E/B)	
あさひ	136	78	57.4%	2	2.6%	76	97.4%	78	100.0%	0	0.0%
こん中央	151	61	40.4%	7	11.5%	54	88.5%	58	95.1%	3	4.9%
ときとう	174	67	38.5%	7	10.4%	60	89.6%	65	97.0%	2	3.0%
ゆのかわ	266	112	42.1%	10	8.9%	102	91.1%	110	98.2%	2	1.8%
たかおか	137	75	54.7%	8	10.7%	67	89.3%	73	97.3%	2	2.7%
西堀	142	73	51.4%	8	11.0%	65	89.0%	70	95.9%	3	4.1%
亀田	203	102	50.2%	6	5.9%	96	94.1%	102	100.0%	0	0.0%
神山	284	131	46.1%	6	4.6%	125	95.4%	130	99.2%	1	0.8%
よろこび	110	59	53.6%	0	0.0%	59	100.0%	59	100.0%	0	0.0%
社協	67	46	68.7%	17	37.0%	29	63.0%	43	93.5%	3	6.5%
合計	1,670	804	48.1%	71	8.8%	733	91.2%	788	98.0%	16	2.0%
R2実績	802	355	44.3%	37	10.4%	318	89.6%	333	93.8%	22	6.2%

【参考①: 支援が必要な理由】

(人, %)

センター名	支援の必要性あり (A)	支援が必要な理由(重複あり)											
		身体機能低下		認知機能低下		健康問題		経済問題		孤立		その他	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(D)	(D/A)	(E)	(E/A)	(F)	(F/A)	(G)	(G/A)	
あさひ	2	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
こん中央	7	3	42.9%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	3	42.9%	0	0.0%
ときとう	7	5	71.4%	1	14.3%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%
ゆのかわ	10	9	90.0%	1	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
たかおか	8	7	87.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
西堀	8	5	62.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%
亀田	6	4	66.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	0	0.0%
神山	6	4	66.7%	1	16.7%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
よろこび	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社協	17	12	70.6%	1	5.9%	1	5.9%	2	11.8%	1	5.9%	0	0.0%
合計	71	50	70.4%	7	9.9%	5	7.0%	2	2.8%	7	9.9%	1	1.4%
R2実績	37	28	75.7%	2	5.4%	3	8.1%	1	2.7%	3	8.1%	2	5.4%

【参考②: 支援内容】

(人, %)

センター名	支援の必要性あり (A)	支援の内容(重複あり)															
		介護認定申請		介護保険サービス調整		老福サービス調整		ふれあい事業調整		その他サービス調整		民生委員の見守り		権利擁護業務		その他	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
	(B)	(B/A)	(C)	(C/A)	(D)	(D/A)	(E)	(E/A)	(F)	(F/A)	(G)	(G/A)	(H)	(H/A)	(I)	(I/A)	
あさひ	2	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
こん中央	7	1	14.3%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	3	42.9%
ときとう	7	3	42.9%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%
ゆのかわ	10	1	10.0%	6	60.0%	3	30.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
たかおか	8	7	87.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
西堀	8	2	25.0%	2	25.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	1	12.5%
亀田	6	2	33.3%	2	33.3%	1	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%
神山	6	1	16.7%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%	1	16.7%
よろこび	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社協	17	10	58.8%	2	11.8%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	11.8%	1	5.9%	4	23.5%
合計	71	28	39.4%	18	25.4%	9	12.7%	0	0.0%	0	0.0%	5	7.0%	2	2.8%	14	19.7%
R2実績	37	14	37.8%	12	32.4%	5	13.5%	0	0.0%	1	2.7%	1	2.7%	0	0.0%	8	21.6%

【参考③：見守りの内容】

(人, %)

センター名	見守りあり (A)	見守りの内容											
		稼働		親族との交流		民生委員等の見守り		近隣・知人との交流		習い事・地域活動		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)
あさひ	78	5	6.4%	55	70.5%	1	1.3%	15	19.2%	0	0.0%	2	2.6%
こん中央	58	2	3.4%	41	70.7%	5	8.6%	8	13.8%	1	1.7%	1	1.7%
ときとう	65	1	1.5%	40	61.5%	0	0.0%	21	32.3%	1	1.5%	2	3.1%
ゆのかわ	110	4	3.6%	93	84.5%	1	0.9%	11	10.0%	1	0.9%	0	0.0%
たかおか	73	3	4.1%	54	74.0%	2	2.7%	9	12.3%	3	4.1%	2	2.7%
西堀	70	2	2.9%	53	75.7%	0	0.0%	10	14.3%	5	7.1%	0	0.0%
亀田	102	4	3.9%	84	82.4%	1	1.0%	10	9.8%	3	2.9%	0	0.0%
神山	130	3	2.3%	103	79.2%	0	0.0%	14	10.8%	10	7.7%	0	0.0%
よろこび	59	4	6.8%	35	59.3%	0	0.0%	15	25.4%	5	8.5%	0	0.0%
社協	43	0	0.0%	30	69.8%	0	0.0%	9	20.9%	3	7.0%	1	2.3%
合計	788	28	3.6%	588	74.6%	10	1.3%	122	15.5%	32	4.1%	8	1.0%
R2実績	333	10	3.0%	225	67.6%	4	1.2%	65	19.5%	21	6.3%	8	2.4%

【参考④：見守りの頻度】

(人, %)

センター名	見守りあり (A)	見守りの頻度									
		毎日		週1回以上		月2回以上		月1回以上		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)
あさひ	78	26	33.3%	38	48.7%	4	5.1%	9	11.5%	1	1.3%
こん中央	58	10	17.2%	14	24.1%	3	5.2%	29	50.0%	2	3.4%
ときとう	65	13	20.0%	34	52.3%	4	6.2%	14	21.5%	0	0.0%
ゆのかわ	110	23	20.9%	66	60.0%	10	9.1%	11	10.0%	0	0.0%
たかおか	73	15	20.5%	42	57.5%	2	2.7%	9	12.3%	5	6.8%
西堀	70	19	27.1%	41	58.6%	5	7.1%	4	5.7%	1	1.4%
亀田	102	24	23.5%	62	60.8%	7	6.9%	6	5.9%	3	2.9%
神山	130	41	31.5%	63	48.5%	12	9.2%	14	10.8%	0	0.0%
よろこび	59	10	16.9%	25	42.4%	11	18.6%	13	22.0%	0	0.0%
社協	43	9	20.9%	15	34.9%	8	18.6%	9	20.9%	2	4.7%
合計	788	190	24.1%	400	50.8%	66	8.4%	118	15.0%	14	1.8%
R2実績	333	59	17.7%	17	5.1%	37	11.1%	61	18.3%	19	5.7%

- ・事業の対象者のうち、24.5% (1,670人) が実態把握対象者となり、そのうち、48.1% (804人) については、訪問時に面談し実態把握を行うことができた。
- ・実態把握実施者のうち91.2% (733人) は心身ともに健康で支援の必要性がなく、98.0% (788人) は親族・近隣・知人等の見守りを受けている状況にあることが明らかになった。
- ・一方、実態把握対象者のうち、8.8% (71人) については、身体機能の低下等により支援が必要な状況であり、介護保険サービス等の利用のための支援を行うことができた。

(4) 実態把握結果(実態把握未実施者)

(人、%)

センター名	実態把握対象		実態把握未実施者		実態把握が行えなかった理由														
					断りの連絡		連絡票投函後 応答なし		玄関先で終了		家族同居		後日訪問約束		転出・転居・死亡		家不明		その他
	(A)	(B)	(B/A)	(C)	(C/B)	(D)	(D/B)	(E)	(E/B)	(F)	(F/B)	(G)	(G/B)	(H)	(H/B)	(I)	(I/B)	(J)	(J/B)
あさひ	136	58	42.6%	13	22.4%	11	19.0%	10	17.2%	16	27.6%	0	0.0%	1	1.7%	2	3.4%	5	8.6%
こん中央	151	90	59.6%	15	16.7%	19	21.1%	24	26.7%	15	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	8	8.9%	9	10.0%
ときとう	174	107	61.5%	23	21.5%	20	18.7%	35	32.7%	24	22.4%	0	0.0%	1	0.9%	3	2.8%	1	0.9%
ゆのかわ	266	154	57.9%	40	26.0%	25	16.2%	58	37.7%	19	12.3%	0	0.0%	0	0.0%	11	7.1%	1	0.6%
たかおか	137	62	45.3%	12	19.4%	15	24.2%	20	32.3%	10	16.1%	1	1.6%	1	1.6%	0	0.0%	3	4.8%
西堀	142	69	48.6%	14	20.3%	18	26.1%	8	11.6%	18	26.1%	1	1.4%	1	1.4%	5	7.2%	4	5.8%
亀田	203	101	49.8%	28	27.7%	15	14.9%	3	3.0%	46	45.5%	0	0.0%	1	1.0%	5	5.0%	3	3.0%
神山	284	153	53.9%	39	25.5%	35	22.9%	22	14.4%	49	32.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	7	4.6%
よろこび	110	51	46.4%	20	39.2%	13	25.5%	9	17.6%	4	7.8%	0	0.0%	1	2.0%	4	7.8%	0	0.0%
社協	67	21	31.3%	6	28.6%	2	9.5%	3	14.3%	8	38.1%	0	0.0%	1	4.8%	1	4.8%	0	0.0%
合計	1,670	866	51.9%	210	24.2%	173	20.0%	192	22.2%	209	24.1%	2	0.2%	7	0.8%	40	4.6%	33	3.8%
R2実績	802	447	55.7%	121	27.1%	72	16.1%	135	30.2%	64	14.3%	2	0.4%	6	1.3%	32	7.2%	15	3.4%

・実態把握対象者のうち、51.9% (866人) は実態把握を行うことができなかった。

・実態把握を行うことができなかった理由としては、「断りの連絡」が入ることが一番多く、次いで「家族同居」、「玄関先で終了」となっている。「連絡票投函後応答なし」の173人については、状況が一切分からないため今後の課題である。

・令和4年度においても引き続き、75歳以上単身世帯を対象とした実態把握を実施することで、改めて支援が必要な人の早期発見に努める必要がある。

5 保健福祉サービス等利用調整

(1) 利用調整件数の推移

(件)

センター名	調整数	(再)除排雪
あさひ	97	34
こん中央	76	36
ときとう	76	55
ゆのかわ	64	42
たかおか	58	45
西堀	106	71
亀田	46	32
神山	101	84
よろこび	49	35
社協	234	68
合計	907	502
R2実績	1,220	546

(2) モニタリング実施状況

(件・%)

センター名	対象者数	実施数	実施率
あさひ	16	16	100.0%
こん中央	18	18	100.0%
ときとう	9	9	100.0%
ゆのかわ	28	28	100.0%
たかおか	13	13	100.0%
西堀	17	17	100.0%
亀田	7	7	100.0%
神山	19	19	100.0%
よろこび	22	22	100.0%
社協	33	33	100.0%
合計	182	182	100.0%
R2実績	162	162	100.0%

6 住民に対する広報・啓発活動

(1) 住民に対する広報・啓発回数

(回)

センター名	広報紙の発行	リーフレット等の配布	出前講座講師派遣	認知症サポーター養成講座
あさひ	4	24	10	0
こん中央	3	23	4	4
ときとう	2	14	12	5
ゆのかわ	2	1	14	2
たかおか	2	5	8	4
西堀	2	8	2	2
亀田	2	10	4	1
神山	2	12	5	2
よろこび	2	11	7	0
社協	2	12	7	1
合計	23	120	73	21
R2実績	24	151	83	29

(2) 対象者数(広報紙発行・配布分は除く。以下同様。)

(人)

センター名	対象者数						
		一般市民	民生委員	町会役員	在宅福祉委員	医療機関職員	その他
あさひ	651	153	332	27	28	0	111
こん中央	670	356	147	16	3	0	148
ときとう	456	134	31	14	66	8	203
ゆのかわ	620	79	20	0	54	0	467
たかおか	288	131	0	45	1	0	111
西堀	250	30	52	95	0	1	72
亀田	293	83	70	0	33	0	107
神山	266	23	1	29	45	2	166
よろこび	298	189	32	5	4	0	68
社協	175	154	0	0	0	2	19
合計	3,967	1,332	685	231	234	13	1,472
R2実績	4,806	1,381	854	599	191	52	1,729

(3) 総合相談にかかる広報・啓発回数

(回)

センター名	センター業務	介護保険制度	保健福祉サービス	認知症
あさひ	15	2	0	13
こん中央	6	1	8	10
ときとう	10	24	16	17
ゆのかわ	7	2	1	3
たかおか	4	2	1	8
西堀	3	0	4	6
亀田	6	1	1	13
神山	11	3	0	13
よろこび	7	1	4	4
社協	7	0	9	7
合計	76	36	44	94
R2実績	78	28	36	97

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、地域の集まりの多くが中止されたことから、令和元年度155件あった出前講座・講師派遣の回数が、令和2年度、令和3年度で大幅に減少している。

・対象者についても、民生委員、町会役員、医療機関職員の減少幅が大きかった。

・これまでの継続した広報・啓発活動の効果もあり、令和3年度の総合相談件数は増加しているが、令和4年度のセンターの機能拡充に向け、地域住民や地域の関係者への広報・啓発がより重要になると思われる。令和4年度についても、出前講座等の開催は少ないことが見込まれることから、コロナ禍においても効果的に広報・啓発を行うため、実施方法を工夫する必要がある。

【包括的支援事業】権利擁護業務

1 権利擁護相談対応状況

(1) 権利擁護業務対応状況

センター名	対象者数		実対応回数		延対応回数※1		1件あたりの対応回数 実対応回数/対象者数			(参考) 権利擁護事例に 占める虐待事例 の割合
		(内) 虐待事例※2		(内) 虐待事例		(内) 虐待事例	(内) 虐待事例以外	(内) 虐待事例		
あさひ	16	4	222	27	245	40	13.9	16.3	6.8	25.0%
こん中央	34	4	487	53	508	53	14.3	14.5	13.3	11.8%
ときとう	22	9	195	75	204	77	8.9	9.2	8.3	40.9%
ゆのかわ	36	14	504	139	516	152	14.0	16.6	9.9	38.9%
たかおか	45	6	783	35	816	39	17.4	19.2	5.8	13.3%
西堀	47	9	589	153	834	153	12.5	11.5	17.0	19.1%
亀田	45	13	563	120	737	126	12.5	13.8	9.2	28.9%
神山	27	8	250	100	379	113	9.3	7.9	12.5	29.6%
よろこび	23	4	272	35	407	35	11.8	12.5	8.8	17.4%
社協	16	2	290	64	299	72	18.1	16.1	32.0	12.5%
合計	311	73	4,155	801	4,945	860	13.4	14.1	11.0	23.5%
R2実績	343	70	4,805	822	5,196	937	14.0	14.6	11.7	20.4%

※1 複数体制での対応を行った場合に、延対応回数へ計上している。

※2 高齢者虐待と判断した事例だけでなく、高齢者虐待疑いとして対応した事例も含む。

(2) 医療機関とのネットワーク構築

(件)

センター名	個別ケース 支援連携数	ネットワーク 構築機関数
あさひ	8	8
こん中央	12	10
ときとう	11	5
ゆのかわ	18	14
たかおか	24	11
西堀	20	15
亀田	20	10
神山	11	9
よろこび	11	9
社協	12	7
合計	147	98
R2実績	160	123

・権利擁護業務の対象者数は、令和2年度と比較して少し減少したが、虐待事例はやや増加している。また、1件あたりの対応回数は、令和2年度の14.0回から13.0回に減少している。

・医療機関とのネットワーク構築状況について、

2 スキルアップ対策

(1) 研修会や事例検討会の開催, 参加

(回)

センター名	高齢者虐待	困難事例	成年後見制度 消費者被害
あさひ	1	0	1
こん中央	5	1	4
ときとう	4	1	5
ゆのかわ	2	0	1
たかおか	1	1	2
西堀	1	0	1
亀田	8	3	6
神山	3	0	2
よろこび	2	0	2
社協	4	0	1
合計	31	6	25
R2実績	10	9	10

・職員のスキルアップ対策では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンライン開催となった高齢者虐待に関する研修会に積極的に参加したり、コロナ禍において事業が中止または延期になった分、センター内勉強会や事例検討会を開催し、職員のスキルアップに取り組んでいる様子がうかがわれた。

・住民等に対する広報・啓発活動については、令和2年度同様に地域の集まりの多くが中止されたことから、出前講座・講師派遣の数は少なかったが、その分、広報紙やリーフレット配布に力を入れて広報・啓発を行うことができていた。

3 住民等に対する広報・啓発活動

(回)

センター名	高齢者虐待防止		成年後見制度		消費者被害防止	
	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布
あさひ	1	7	1	1	2	3
こん中央	0	10	0	4	0	5
ときとう	0	13	1	11	0	12
ゆのかわ	4	2	1	0	2	1
たかおか	1	1	0	0	0	4
西堀	0	2	0	0	0	5
亀田	0	0	0	0	0	0
神山	3	2	3	4	3	6
よろこび	1	5	1	4	0	5
社協	0	9	0	0	1	4
合計	10	51	7	24	8	45
R2実績	7	54	6	44	6	43

【包括的支援事業】包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況

(1) ケアマネジメント研修(合同)事業実績

開催日時	開催場所	内容	参加者数
令和3年9月16日(木) 14時～17時 令和3年9月17日(金) 9時～12時	函館市亀田交流プラザ	講演:ICFの考え方を活用しケアプランを作成しよう 講師:西尾市地域包括支援センター西尾 センター長 藤田 正之 氏	231人

※同内容の研修を2回開催することで、業務の都合に合わせて参加日を選択できるようにした。

(2) ケアマネジメント研修(圏域)事業実績

センター名	開催日時	開催場所	内容	参加者数	参加事業所数
あさひ	令和3年12月16日(木) 18:00～19:45	デイサービスセンターあさひ	【事例検討会】 ICFの考え方を活用したケアプランを実際に作成してみよう	22人	8事業所
こん中央	令和3年8月2日(月) 14:00～17:30	サン・リフレ函館	【懇談会】 『民生委員とケアマネジャーの連携ガイド』を振り返り、民生委員とケアマネジャーとのつながりを考える	11人	8事業所
	令和3年12月9日(木) 14:00～15:30	サン・リフレ函館	【事例検討会】 何かと理由をつけて病院を変えてしまう、サービス関係者に対する被害妄想がある方への支援	19人	14事業所
ときとう	令和3年6月10日(木) 10:35～12:00	函館市中央図書館	【懇談会】 圏域内の居宅事業所同士のネットワークを構築して、関係性を深める	8人	4事業所
	令和3年12月2日(木) 14:00～15:30	函館市中央図書館	【研修会】 ICFの考え方から課題総括表への展開についての振り返り	10人	5事業所
	令和4年2月17日(木) 18:00～19:30	函館市中央図書館	【事例検討会】 支援拒否があり、好きなように暮らしたいと言われる事例について	14人	9事業所
ゆのかわ	※ 令和3年11月24日(水) 14:00～15:30	見晴公園緑のセンター	【研修会】 ICFの考え方を活用したケアプランの作成	28人	12事業所
	令和4年3月11日(金) 10:00～11:30	函館市市民会館	【研修会】 認知症高齢者と障がいのある子どもが同居する家族に対する支援	5人	4事業所
たかおか	※ 令和3年11月24日(水) 14:00～15:30	見晴公園緑のセンター	【研修会】 ICFの考え方を活用したケアプランの作成	28人	12事業所
	令和4年2月28日(月) 14:00～15:30	オンライン	【懇談会】 情報・意見交換の実施等	9人	4事業所
西 堀	令和3年4月12日(月) 14:00～17:00	函館市亀田交流プラザ	【研修会】 ICFの視点でプランの総合的な課題まで	15人	7事業所
	令和3年10月15日(金) 14:00～15:30	函館市亀田交流プラザ	【研修会】 「民生委員の仕事について」「ケアマネジャーの仕事」の講義の後、民生委員とケアマネジャーとの意見交換を実施	24人	8事業所
	令和3年12月16日(木) 14:00～16:00	函館市亀田交流プラザ	【研修会】 自立した日常生活を目標としたプラン作成のためのICFの視点	27人	9事業所
亀 田	令和3年11月12日(金) 15:00～16:45	オンライン	【研修会】 ICFと社会資源の共有・活用	24人	10事業所
神 山	令和3年6月25日(金) 14:00～15:00	函館市亀田交流プラザ	【研修会】 ケースの困りごと、家族支援を考える	16人	8事業所
	令和4年1月20日(木) 14:00～15:30	函館市亀田交流プラザ	【研修会】 ICFの考え方を活用したアセスメントを行い、ケアプランへ展開できる	6人	5事業所

よろこび	令和3年12月14日(火) 令和3年12月15日(水) 18:00～19:30	ハートTOハート北浜	【懇談会】 ICFに基づくアセスメントと課題整理総括表を活用したケアプラン作成	22人	12事業所
社協	令和4年1月28日(木) 15:00～16:30	函館市戸井支所	【事例検討会】 ICFに基づくアセスメントと課題整理総括表を活用したケアプラン作成	3人	3事業所

※他センターとの合同開催

(3) 計画数値の達成率

(回)

	あさひ	こん中央	ときとう	ゆのかわ	たかおか	西堀	亀田	神山	よろこび	社協	合計
実施回数	3	4	5	4	4	5	3	4	4	3	39
目標数値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	30
目標数値達成率	100.0%	133.3%	166.7%	133.3%	133.3%	166.7%	100.0%	133.3%	133.3%	100.0%	130.0%
R2実績	4	4	5	3	3	4	2	3	4	3	35

(4) その他の活動実績

センター名	活動内容	実施回数	参加者数	参加事業所数
あさひ	居宅介護支援事業所へ訪問しての懇談会 (居宅介護支援事業所の体制、民生委員とケアマネジャーの連携ガイドの活用状況、ICFの活用について等)	-	18人	10事業所
	居宅介護支援事業所への情報提供 (不動産処分、債務整理に関する情報提供)	1回	22人	8事業所
ときとう	居宅介護支援事業所への情報提供 (ときとう通信による他職種とのつながる研修会の案内、社会資源の情報提供)	4回	-	11～12事業所
	居宅介護支援事業所主催の事例検討会へのオブザーバー参加	1回	13人	3事業所
	居宅介護支援事業所へのアンケート調査 (介護支援専門員の経験年数・主任介護支援専門員資格の有無、民生委員とケアマネジャーの連携について、業務の中での不安等)	1回	33人	12事業所
西堀	居宅介護支援事業所へ訪問しての懇談 (多職種と連携困難なケース、民生委員との連携、研修会への意見等)	-	6人	3事業所
亀田	居宅介護支援事業所へ訪問しての管理者と面談 (民生委員、関係機関との連携で困っていること、連携ガイドの活用状況等)	-	14人	14事業所
神山	居宅介護支援事業所へのアンケート調査 (困りごとアンケートの実施等)	1回	27人	10事業所
	居宅介護支援事業所との座談会 (近況報告と最近の困りごとの共有等)	1回	5人	2事業所

- ・『ケアマネジメント研修に関する基本方針』に基づき、令和3年度までに「多くの介護支援専門員がICFの視点に立ち、本人や地域の強みを活かしたケアマネジメントを行うことができる」ことを目的に、合同研修、圏域研修を開催した。
- ・合同研修は、「ICFを活用したケアプランを作成することができる」ことを目標に実施した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためオンラインでの参加を併用することで、多くの方が参加することができた。また、圏域研修において、殆どのセンターが合同研修の振り返りを実施することで学びを深めることができた。
- ・全センター、目標数値は達成されている。

2 介護支援専門員への個別支援

(1) 対応状況

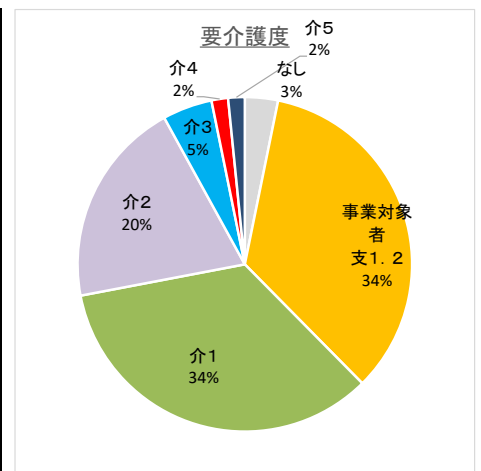
(人・か月・件)

センター名	対象者数	対応期間(平均)	最終状況	
			最終	他業務へ移行
あさひ	17	1.6	17	0
こん中央	9	1.9	8	1
ときとう	5	2.8	5	0
ゆのかわ	27	2.1	25	2
たかおか	16	2.4	15	1
西堀	15	1.8	14	1
亀田	16	2.6	14	2
神山	8	2.9	8	0
よろこび	10	2.3	10	0
社協	2	1.0	2	0
合計	125	2.2	118	7
R2実績	158	1.7	149	7

- ・介護支援専門員への個別支援について、令和2年度と比較すると対象者は減少したが、対応期間が2.2か月と長くなっている。
- ・支援対象者の介護度について見ると、要支援2～要介護2が多い傾向である。

(2) 介護支援専門員の支援対象者の要介護度

センター名	なし	事業対象者	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5
あさひ	1	0	3	2	7	4	0	0	0
こん中央	0	0	2	3	2	1	1	0	0
ときとう	0	0	1	1	3	0	0	0	0
ゆのかわ	0	1	2	5	12	5	1	0	1
たかおか	0	0	3	4	5	3	1	0	0
西堀	0	2	2	3	3	4	1	0	0
亀田	2	1	1	2	4	4	0	2	0
神山	0	0	1	2	4	1	0	0	0
よろこび	1	0	1	1	3	3	1	0	0
社協	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	4	4	16	23	43	25	6	2	2
R2実績	7	12	17	35	44	17	12	7	5

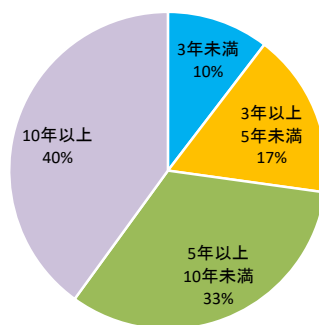


(3) 介護支援専門員の状況

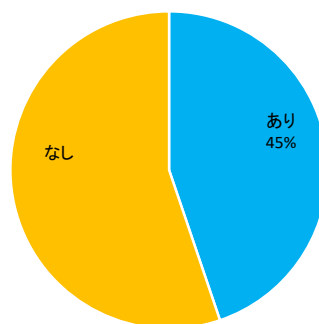
(人)

センター名	経験年数				主任CM資格	
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	あり	なし
あさひ	5	3	6	3	3	14
こん中央	1	2	4	2	3	6
ときとう	0	1	2	2	4	1
ゆのかわ	1	5	7	14	8	19
たかおか	0	0	5	11	9	7
西堀	2	2	4	7	8	7
亀田	1	4	6	5	8	8
神山	1	0	2	5	6	2
よろこび	2	3	5	0	6	4
社協	0	1	0	1	1	1
合計	13	21	41	50	56	69
R2実績	30	25	51	50	67	89
市内CM数 (※)	38	41	123	130	118	214
構成割合	11.4%	12.3%	37.0%	39.2%	35.5%	64.5%

介護支援専門員の経験年数



主任介護支援専門員の資格の有無



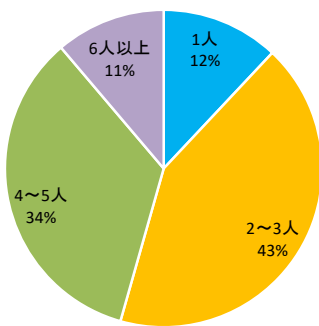
※居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和3年4月1日現在の介護支援専門員数

(4) 介護支援専門員が所属する事業所の状況

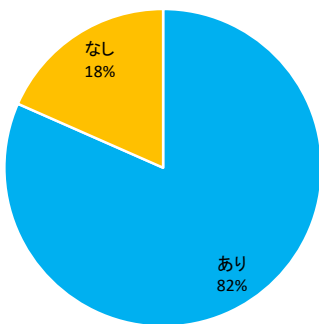
(件)

センター名	CM数				主任CMの在籍	
	1人	2~3人	4~5人	6人以上	あり	なし
あさひ	5	6	4	2	8	9
こん中央	2	3	4	0	8	1
ときとう	1	3	0	1	5	0
ゆのかわ	2	6	12	7	23	4
たかおか	3	9	3	1	10	6
西堀	1	5	8	1	13	2
亀田	0	10	6	0	15	1
神山	0	3	4	1	8	0
よろこび	1	7	2	0	10	0
社協	0	1	0	1	2	0
合計	15	53	43	14	102	23
R2実績	29	58	46	23	119	37
市内事業所数 (※)	40	54	22	8		
構成割合	32.3%	43.5%	17.7%	6.5%		

介護支援専門員の数



主任介護支援専門員の有無



※居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和3年4月1日現在の事業所数

(5) 相談者(重複あり)

(人)

センター名	対象者数	CM	事業所 管理者	サービス 事業所	対象者 本人	対象者 家族	医療 機関	その他	
あさひ	17	5	0	1	4	3	0	0	
こん中央	9	6	0	0	1	1	0	2	包括の気づき
ときとう	5	4	0	0	0	0	1	0	
ゆのかわ	27	7	0	1	5	10	0	4	町会役員、民生委員、友人
たかおか	16	9	0	0	4	1	0	2	包括の気づき
西堀	15	6	0	1	2	4	0	2	包括の気づき、知人
亀田	16	8	1	0	1	3	1	5	行政、包括の気づき、コンビニ、警察署
神山	8	4	0	0	2	2	0	0	
よろこび	10	7	0	0	0	3	0	0	
社協	2	1	0	0	0	1	0	0	
合計	125	57	1	3	19	28	2	15	
対象者数に 占める割合	100.0%	45.6%	0.8%	2.4%	15.2%	22.4%	1.6%	12.0%	
R2実績	156	87	6	2	7	26	3	28	

(6) 支援に至った要因(重複あり)

(件)

センター名	対象者数	介護支援専門員の要因										介護支援専門員の支援対象者の要因			その他
		ケアプラン 作成	関連制度 理解	サービス 調整	地域連携 社会資源	多職種 連携	医療連携	CM自身の 問題	事業所の 問題	対象者の 問題	対象者 家族の 問題	家族関係			
あさひ	17	14	4	1	1	3	0	0	11	1	6	3	2	2	1
こん中央	9	9	6	2	0	0	0	0	5	0	5	5	2	1	4
ときとう	5	4	1	1	2	1	0	1	3	0	3	2	1	0	0
ゆのかわ	27	22	0	3	1	6	2	0	12	1	10	5	6	1	0
たかおか	16	15	3	2	0	4	3	1	8	0	11	9	4	0	5
西堀	15	10	0	0	0	0	0	3	8	0	9	7	4	0	2
亀田	16	8	1	1	0	2	2	1	3	0	14	10	8	6	3
神山	8	7	3	2	0	2	1	0	4	1	7	6	3	2	3
よろこび	10	10	0	3	1	0	2	2	5	0	9	7	3	3	0
社協	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0
合計	125	101	18	15	5	18	10	9	60	3	75	55	33	16	18
対象者数に 占める割合	100.0%	80.8%	14.4%	12.0%	4.0%	14.4%	8.0%	7.2%	48.0%	2.4%	60.0%	44.0%	26.4%	12.8%	14.4%
R2実績	156	127	38	32	11	31	12	19	52	8	78	64	28	24	17

(7) 支援内容(重複あり)

(件)

センター名	対象者数	CMへの支援				事業所管理者への支援				チームの 一員として 支援	地域ケア 会議開催	その他
		情報 提供	助言 指導	多機関 との 連携支援	情報 提供	助言 指導	多機関 との 連携支援					
あさひ	17	17	6	16	2	4	1	4	0	0	0	0
こん中央	9	9	2	9	2	0	0	0	0	1	0	1
ときとう	5	5	2	5	6	0	0	0	0	1	2	0
ゆのかわ	27	23	2	17	7	0	0	0	0	8	4	0
たかおか	16	14	5	11	7	1	0	1	0	8	3	2
西堀	15	12	5	7	1	1	1	0	0	3	0	1
亀田	16	13	3	10	7	1	0	1	0	8	4	1
神山	8	8	2	6	3	1	0	1	0	2	1	0
よろこび	10	10	0	10	1	0	0	0	0	2	1	0
社協	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	125	113	27	93	36	8	2	7	0	33	15	5
対象者数に 占める割合	100.0%	90.4%	21.6%	74.4%	28.8%	6.4%	1.6%	5.6%	0.0%	26.4%	12.0%	4.0%
R2実績	156	132	64	104	53	15	6	10	3	13	7	2

・支援をした介護支援専門員の経験年数は、「5年以上10年未満」および「10年以上」が多いが、市内の介護支援専門員の構成割合をみると、「5年以上10年未満」および「10年以上」の者が多いことからと思われる。

・1人介護支援専門員事業所は誰にも相談ができないため、センターに相談することが多いと推測していたが、そういった傾向は見られなかった。

・相談者は、介護支援専門員が最も多く、45.6%となっている。また、介護支援専門員の対応に疑問や不満を持つ支援対象者本人や家族からの相談も37.6%あり、令和2年度の21.2%から増えている。

・支援に至った要因としては、令和2年度同様、約81%は介護支援専門員の要因であるが、支援対象者の要因も令和2年度の50.0%から60.0%に増えている。

・支援内容について、「チームの一員として支援」が令和2年度の13件（8.3%）から33件（26.4%）と大きく増えている。

【包括的支援事業】地域ケア会議推進事業

1 地域ケア会議開催状況

(1) 実施回数と計画数値の達成率(実数)

(回)

センター名	個別ケースの検討			地域課題の検討			合計		
	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率
あさひ	5	5	100.0%	3	2	150.0%	8	7	114.3%
こん中央	6	6	100.0%	3	3	100.0%	9	9	100.0%
ときとう	6	6	100.0%	3	3	100.0%	9	9	100.0%
ゆのかわ	9	7	128.6%	5	4	125.0%	14	11	127.3%
たかおか	7	7	100.0%	3	3	100.0%	10	10	100.0%
西堀	5	5	100.0%	4	3	133.3%	9	8	112.5%
亀田	6	7	85.7%	2	4	50.0%	8	11	72.7%
神山	8	8	100.0%	4	4	100.0%	12	12	100.0%
よろこび	6	6	100.0%	3	3	100.0%	9	9	100.0%
社協	3	3	100.0%	2	2	100.0%	5	5	100.0%
合計	61	60	101.7%	32	31	103.2%	93	91	102.2%
R2実績	58	58	100.0%	25	31	80.6%	83	89	93.3%

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、予定していた地域ケア会議が行えず、目標数値を達成できないセンターがあった。

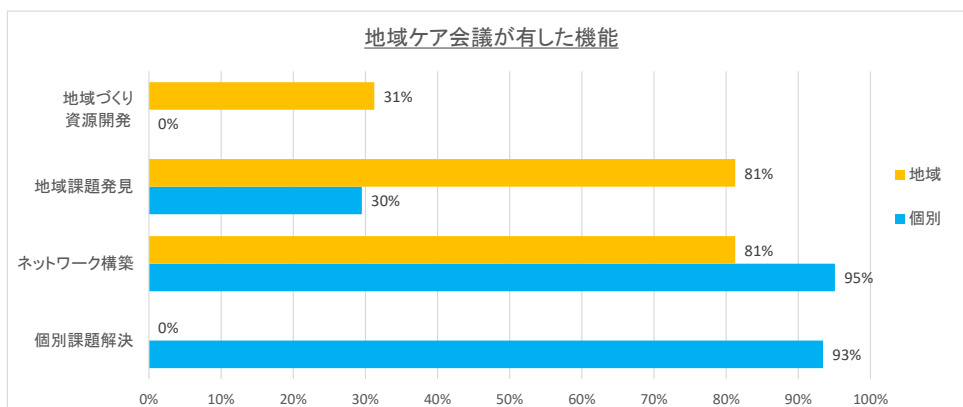
・個別ケースの検討を行う地域ケア会議は、ほとんどの会議で個別課題解決機能とネットワーク構築機能を有しており、地域で高齢者を支えるためのネットワーク構築の場として定着していると考えられる。

・地域課題の検討を行う地域ケア会議は、令和元年度(40回実施)と比較すると、回数は減少し、そのうえコロナ禍で参加者数も減らして実施した会議が多いため、地域課題の発見・共有にとどまる会議が多かった。

(2) 地域ケア会議が有した機能(実数・重複あり)

(回)

センター名	個別ケースの検討				地域課題の検討				合計			
	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発
あさひ	5	5	0	0	0	1	2	0	5	6	2	0
こん中央	5	6	1	0	0	3	3	1	5	9	4	1
ときとう	6	6	3	0	0	3	3	0	6	9	6	0
ゆのかわ	9	9	9	0	0	5	5	3	9	14	14	3
たかおか	7	7	5	0	0	3	1	2	7	10	6	2
西堀	4	5	0	0	0	4	2	0	4	9	2	0
亀田	6	5	0	0	0	0	2	2	6	5	2	2
神山	8	7	0	0	0	4	4	0	8	11	4	0
よろこび	6	6	0	0	0	3	3	0	6	9	3	0
社協	1	2	0	0	0	0	1	2	1	2	1	2
合計	57	58	18	0	0	26	26	10	57	84	44	10
R2実績	57	56	14	0	0	20	20	11	57	76	34	11



(3) 地域ケア会議の参集者

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

センター名	開催回数	本人	家族	近隣住人	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	介護事業所	医療機関	行政	その他	合計
あさひ	5	1	4	0	6	6	3	4	6	0	0	3	33
こん中央	6	1	1	0	7	4	1	6	3	0	6	3	32
ときとう	6	0	5	5	4	4	2	4	4	0	2	3	33
ゆのかわ	9	0	2	1	7	8	3	5	1	1	3	6	37
たかおか	7	1	0	0	5	3	1	4	4	2	4	4	28
西堀	5	1	0	1	5	0	0	2	5	0	8	15	37
亀田	6	3	5	0	3	0	0	4	2	2	3	3	25
神山	8	5	9	0	5	0	2	6	5	0	0	5	37
よろこび	6	2	1	0	3	0	0	4	1	3	9	2	25
社協	3	0	0	0	1	0	0	2	1	2	5	6	17
合計	61	14	27	7	46	25	12	41	32	10	40	50	304
R2実績	58	9	22	23	38	11	6	45	45	13	30	49	291

* 医療機関の内訳

湯川クリニック(看護師), 亀田病院(看護師, 相談員), 市立函館恵山病院(看護師), なるかわ病院(相談員), 稜北クリニック(医師, 看護師), 函館渡辺病院(看護師), 函館渡辺病院認知症患者センター(看護師), とどほけクリニック(医師)

* 行政の内訳

高齢福祉課, 生活支援課, 亀田福祉課, 湯川福祉課, 障がい保健福祉課, 東部保健事務所, 戸井支所市民福祉課, 榎法華支所市民福祉課, 次世代育成課, 企業局料金課

* その他の内訳

障がい関係事業所, 消防署, 中央警察署, 西警察署, 駐在所・交番, 函館市社会福祉協議会, 自立相談支援機関, 児童相談所, 七飯養護学校, 昭和小学校(教員) 成年後見人, 社会福祉士事務所, 弁護士, 行政書士, コンビニ, 商店, 難病連, 友人・知人, コープさっぽろトックサポーター 等

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

センター名	開催回数	地域住民	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	サービス事業所	医療機関	行政	その他	合計
あさひ	3	6	2	0	13	0	0	0	0	1	22
こん中央	3	0	25	5	4	4	0	1	0	1	40
ときとう	3	21	22	4	9	0	0	0	0	14	70
ゆのかわ	5	14	0	51	4	8	0	9	7	39	132
たかおか	3	0	11	10	8	4	6	0	3	0	42
西堀	4	11	5	2	0	3	0	0	2	5	28
亀田	2	0	1	6	0	2	0	0	0	4	13
神山	4	0	0	0	0	17	2	11	0	31	61
よろこび	3	0	8	8	2	0	1	1	0	11	31
社協	2	0	4	17	0	0	4	0	2	6	33
合計	32	52	78	103	40	38	13	22	14	112	472
R2実績	25	29	47	63	50	18	12	7	12	75	313

* 医療機関の内訳

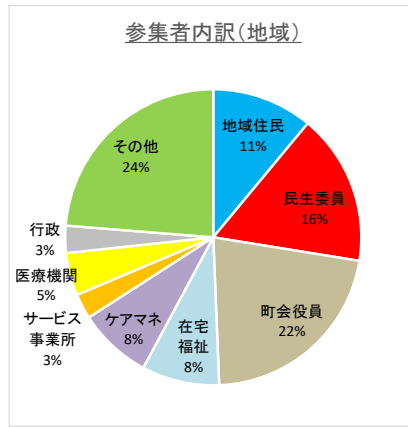
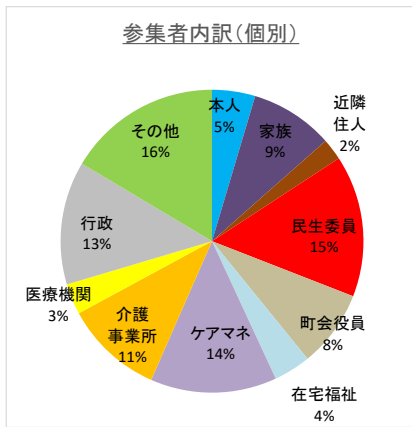
国立函館病院(看護師, 理学療法士, 管理職), 深瀬医院(事務企画広報担当), 函館中央病院(相談員), 函館渡辺病院(相談員), 函館記念病院(相談員), 佐藤皮膚科・循環器内科医院(看護師, 事務), 関口内科医院(看護師), 医師会病院(看護師, 社会福祉士)

* 行政の内訳

地域包括ケア推進課, 高齢福祉課, 戸井支所市民福祉課, 市民部男女共同参画課, 教育委員会

* その他の内訳

障がい関係事業所, 函館市医療・介護連携支援センター, 函館社会福祉協議会, 北美原小学校(教員, PTA), 日吉が丘小学校(教員), 深堀小学校(校長), 湯川小学校(校長), 深堀中学校(生徒, 教員, 校長), 北日吉小学校(教頭), 函館有斗高等学校(生徒, 教員), 函館看護専門学校(学生), 北海道教育大学函館校(名誉教授), 学童保育スタッフ, 調剤薬局(薬剤師), 函老連, 住宅都市施設公社, ボランティア団体, 暮らしのサポーター 等



・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、参集者を最低限にした会議が多く、特に地域課題の検討を行う地域ケア会議では、1回あたりの平均参加者数が、令和元年度の20人から令和2年度は12.5人に減少し、令和3年度も14.8人であった。

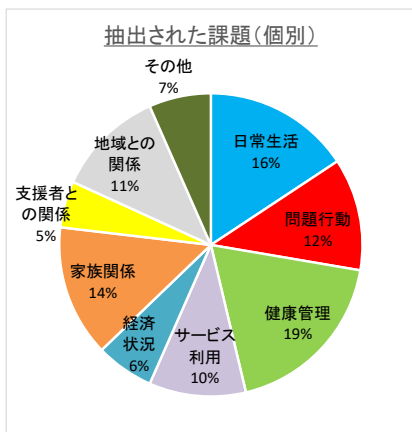
・参観者の内訳では、令和2年度と比較すると少し増加している部分は見られるが、業務上人の集まる場面への参加が制限された、介護支援専門員や介護サービス事業所、医療機関からの参加者が令和元年度と比較すると大きく減少している。

・令和4年度についても、同様の状況になることが考えられるが、地域づくり・資源開発には、多様な機関が協働することが求められることから、地域ケア会議以外の手法も活用しながら、工夫して取組を継続することが必要である。

(4) 地域ケア会議で抽出された課題

① 個別ケースについての課題(延数・重複あり) (件)

センター名	開催回数	日常生活	問題行動	健康管理	サービス利用	経済状況	家族関係	支援者との関係	地域との関係	その他
あさひ	5	2	5	3	1	0	3	0	4	0
こん中央	6	3	4	5	3	1	4	1	3	3
ときとう	6	4	4	5	5	3	4	1	1	1
ゆのかわ	9	5	3	5	0	3	3	0	3	0
たかおか	7	3	4	5	3	1	3	0	5	4
西堀	5	4	0	5	1	1	4	0	0	2
亀田	6	4	4	3	0	1	3	1	2	3
神山	8	7	2	7	5	2	5	4	6	3
よろこび	6	5	3	5	5	2	2	2	1	0
社協	3	1	0	2	2	1	3	3	3	0
合計	61	38	29	45	25	15	34	12	28	16
R2実績	58	34	36	41	19	19	37	15	24	14



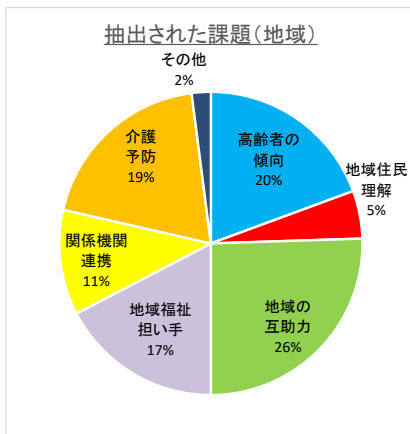
・個別ケースの検討を行う地域ケア会議で抽出された課題は、令和2年度とほぼ同様の傾向で、適切に受診や薬の管理ができていないなどの「健康管理」の問題が多かった。

・1回の会議で平均4.0種類の課題について検討しており、複合的な課題を抱えた、いわゆる困難事例の支援に地域ケア会議を有効に活用していると考えられる。

②地域課題(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あさひ	3	1	1	1	1	0	1	1
こん中央	3	2	1	2	2	1	1	0
ときとう	3	1	1	2	2	1	2	0
ゆのかわ	5	5	0	5	4	2	3	0
たかおか	3	3	0	3	0	1	3	0
西堀	4	2	1	4	2	1	1	0
亀田	2	0	0	2	1	0	2	0
神山	4	3	0	1	0	3	1	1
よろこび	3	2	1	3	3	0	3	0
社協	2	0	0	2	2	2	2	0
合計	32	19	5	25	17	11	19	2
R2実績	25	15	5	19	14	11	14	4



・地域課題の検討を行う地域ケア会議で抽出された地域課題は、令和2年度同様、「地域の互助力の低下」が多かったが、新型コロナウイルス感染症の影響で地域活動が縮小・休止されたことに伴い、閉じこもり高齢者の増加等の「高齢者の傾向」や、「地域の支えあい、介護予防活動」に関する課題も多く抽出された。

(5) 地域ケア会議で検討された解決策

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス等 調整	サービス 拡充	周知	家族への 支援	健康管理 支援	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域づくり	その他
あさひ	5	5	4	1	0	4	0	0	2	3	0	0
こん中央	6	5	2	1	1	1	2	0	2	4	0	1
ときとう	6	6	6	3	0	2	3	1	2	5	1	0
ゆのかわ	9	7	4	1	0	2	0	3	4	7	0	1
たかおか	7	5	5	2	1	4	4	2	5	3	0	1
西 堀	5	4	5	2	0	0	0	0	5	1	0	0
亀 田	6	4	6	4	0	0	2	0	6	2	0	0
神 山	8	8	8	7	0	1	6	5	8	4	0	0
よろこび	6	3	6	3	0	0	0	4	5	3	0	1
社 協	3	1	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0
合 計	61	48	47	25	2	14	17	15	42	32	1	4
R2実績	58	47	46	23	2	15	22	14	47	31	3	7

・個別ケースの検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和2年度とほぼ同様の傾向で、地域や関係機関の見守り体制の構築、ネットワーク構築が多く、地域ケア会議を通してインフォーマルな資源も含めた支援体制を構築できたと評価できる。

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス 拡充	周知	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域づくり	その他
あさひ	3	0	0	0	1	0	1	1	0
こん中央	3	0	1	0	1	2	2	1	1
ときとう	3	1	0	2	1	0	2	3	1
ゆのかわ	5	0	0	3	2	3	3	5	0
たかおか	3	2	1	0	3	1	2	2	0
西 堀	4	2	0	0	2	1	4	1	0
亀 田	2	0	1	2	2	0	0	2	0
神 山	4	1	1	0	2	3	0	3	0
よろこび	3	1	0	2	1	0	2	3	0
社 協	2	0	0	1	2	0	0	2	0
合 計	32	7	4	10	17	10	16	23	2
R2実績	25	9	8	12	12	8	15	18	1

・地域課題の検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和2年度とほぼ同様の傾向で、「地域づくり」や「地域のネットワーク構築」が多かった。

・予定していた地域ケア会議を開催できなかったセンターもあった。特に地域づくりや資源開発は、継続して活動することが重要になることから、これまで積み上げてきたものを発展させるため、状況に応じて取組を行うことが必要である。

2 住民等に対する広報・啓発活動

①地域ケア会議にかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	0	1
こん中央	0	8
ときとう	0	5
ゆのかわ	1	1
たかおか	0	1
西 堀	0	2
亀 田	0	3
神 山	0	1
よろこび	0	1
社 協	0	1
合 計	1	24
R 2 実績	2	49

②地域での見守りにかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	4	7
こん中央	0	10
ときとう	1	8
ゆのかわ	3	0
たかおか	2	3
西 堀	0	1
亀 田	0	5
神 山	3	6
よろこび	0	7
社 協	0	2
合 計	13	49
R 2 実績	27	60

・地域ケア会議にかかる広報・啓発活動について、出前講座・講師派遣での啓発は殆どなく、広報紙やリーフレットによる啓発が全センターで行われていた。

・地域での見守りにかかる広報・啓発については、令和2年度と比較すると、回数は減少しているが全センターが啓発できていた。令和2年度はコロナ禍の影響を保健師部会で分析し、地域の見守り活動がぜい弱化しているという地域課題への対応として、意識的に出前講座を開催したり、リーフレットを作成・配布するなどの対応を行った結果として啓発数は増加したが、令和3年度も引き続き意識して広報・啓発ができていると思われる。

【包括的支援事業】生活支援体制整備事業

1 地域におけるネットワーク構築

(1) 地域におけるネットワーク構築数

※総合相談支援業務における地域包括支援ネットワーク構築数(P.5)のうち第2層生活支援コーディネーター業務を兼ねた回数。

(回)

センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あさひ	0	16	0	0	0	42	58
こん中央	3	0	0	0	0	2	5
ときとう	0	0	0	0	0	3	3
ゆのかわ	9	0	1	0	0	5	15
たかおか	1	0	0	0	0	1	2
西堀	0	0	0	2	0	5	7
亀田	3	0	0	5	0	2	10
神山	1	0	0	0	0	11	12
よろこび	1	0	0	0	0	2	3
社協	0	0	0	0	0	0	0
合計	18	16	1	7	0	73	115
R2実績	11	39	6	10	22	89	177

・総合相談支援業務の地域におけるネットワーク構築の場を活用し、センターが第2層生活支援コーディネーターであることの周知を行っているセンターがほとんどである。

・令和3年度からは、業務実績報告書の様式を一部見直し、SC業務のねらいを記載することで、より意識して取り組むことができるようにした結果、第2層生活支援コーディネーターとしてネットワークを構築した機関が大きく減った。

2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発

(1) 住民主体の助け合い活動等の重要性に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	0	1
こん中央	0	12
ときとう	0	14
ゆのかわ	5	0
たかおか	1	3
西堀	1	0
亀田	0	3
神山	2	3
よろこび	0	3
社協	0	0
合計	9	39
R2実績	9	10

・住民主体の助け合い活動の広報・啓発回数は、令和2年度と比較すると広報紙やリーフレットによる啓発回数が大きく増加した。

3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出

(1) 第2層協議体の実施回数

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.25)のうち第2層協議体を兼ねた回数。

(回)

センター名	実施回数
あさひ	2
こん中央	3
ときとう	3
ゆのかわ	5
たかおか	3
西堀	2
亀田	2
神山	1
よろこび	2
社協	2
合計	25
R2実績	20

- ・地域課題の検討を行う地域ケア会議32回のうち、第2層協議体を兼ね、高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備に関する検討を行った会議は25回だった。
- ・会議で抽出された地域課題では、「地域の互助力の低下」が最も多く、次いで、「地域福祉の担い手」「地域の支え合い・介護予防活動」に関連する課題が多かった。
- ・令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響で、縮小・休止している地域活動を継続するための協議体が多く開催された。

(2) 第2層協議体で抽出された地域課題

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.27)で抽出された地域課題のうち第2層協議体を兼ねた会議で抽出された地域課題。

(件)

センター名	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あさひ	0	0	1	1	0	1	1
こん中央	2	1	2	2	1	1	0
ときとう	1	1	2	2	1	2	0
ゆのかわ	5	0	5	4	2	3	0
たかおか	3	0	3	0	1	3	0
西堀	0	0	2	2	1	1	0
亀田	0	0	2	1	0	2	0
神山	1	0	1	0	0	1	0
よろこび	1	0	2	2	0	2	0
社協	0	0	2	2	2	2	0
合計	13	2	22	16	8	18	1
R2実績	13	4	16	12	8	13	2

4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実

(1) 助け合い活動等の創出・充実のための支援状況

(回, 件)

センター名	支援回数	団体数	団体名
あさひ	13	6	入舟町健康づくり教室, 大森町いきいき健康クラブ, なかよしクラブ, 宝来町健康づくり教室, 弁天町いきいき健康教室, 宝来町いきいき健康教室
こん中央	33	6	元気サロン, 元気deサロンin上新川, 元気deサロンin新川, 元気deサロンin千代台, 元気deサロンin明和園, びんびんサロン
ときとう	53	6	健康クラブ元気会, 元気deサロンin時任, 元気deサロン人見, 元気deサロン松陰, 元気deサロン梁川, 元気deサロン柳町
ゆのかわ	36	7	川原町健康づくり教室, 東深堀町在宅福祉委員会, お助け隊, 歩こう会, 深堀町健康サークル, 湯川温泉町会健康づくり教室, 深堀町会
たかおか	4	1	新湊町健康づくり教室
西堀	5	3	富岡一丁目自主化教室, 東富岡町会自主化教室, 南本通小学校コミュニティスクール
亀田	4	2	北美原小学校, 亀田中学校
神山	11	2	陣川あさひ健康教室, ふまねっとカフェの会
よろこび	11	6	いきいき元気サークル, 亀田港にこやかクラブ, にこやか教室亀田本町, 追分町にこやかクラブ, 港町にこやかクラブ, ひまわり元気会北浜町
社協	7	3	汐首わくわくサロン, ほのぼのサロン, 若々体操の会
合計	177	42	
R2実績	192	49	

(2) 自主活動グループでの出前講座実施数

(回, 件)

センター名	支援回数	団体数
あさひ	2	2
こん中央	3	2
ときとう	0	0
ゆのかわ	0	0
たかおか	0	0
西堀	1	1
亀田	0	0
神山	1	1
よろこび	2	2
社協	0	0
合計	9	8
R2実績	6	5

(3) 住民への介護予防に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	4	0
こん中央	4	14
ときとう	8	3
ゆのかわ	6	1
たかおか	5	2
西堀	0	4
亀田	4	10
神山	0	1
よろこび	2	4
社協	2	7
合計	35	46
R2実績	37	57

・新型コロナウイルス感染症の影響で、活動を休止したグループも多かったが、スムーズに活動を再開できるよう、リーダーへの声掛けや感染症対策の情報提供を行ったほか、協議体を活用し、グループ間の情報交換を行うこと等により、介護予防だけではなく、参加者同士の助け合い活動等の意識醸成を行ったセンターもあった。

・住民への介護予防に関する広報・啓発活動について、令和2年度と比較すると、出前講座・講師派遣による啓発回数は変わらなかったが、広報紙・リーフレットの配布は減少した。

【包括的支援事業】認知症総合支援事業

1 認知症初期集中支援推進事業

(1) 認知症初期集中支援チーム活動状況

(人, 回)

疾患センター名	新規対象者	前年度継続者	チーム員会議	検討委員会
富田病院				2
渡辺病院	1	0	4	
亀田北病院				
合計	1	0	4	2
R2実績	2	2	8	2

(2) チーム員の編成 基本的に専門職2名以上, 専門医1名以上 計3名以上

地域包括支援センター		認知症疾患医療センター		市	
地区	名称	専門職(75人)	担当	専門医(6人)専門職(20人)	専門職(6人)
西部	あさひ	専門職(各センター1名以上) 医療系介護系 保健師 社会福祉士 主任介護支援専門員等	富田病院	専門医: 認知症サポート医 亀田北病院 渡辺病院 富田病院 専門職(各センター1名以上) 精神保健福祉士 作業療法士 看護師等	保健師 (認知症地域支援推進員) 訪問活動 チーム員会議 チーム編成等のコーディネート 参画
中央部	こん中央 ときとう				
東中央部	ゆのかわ たかおか		渡辺病院		
北東部	西堀 亀田 神山		亀田北病院		
北部	よろこび				
東部	社協 ブランチかやべ		渡辺病院		

・新型コロナウイルス感染症の影響があったか定かではないが、ここ2年間対象者数が低迷している。

(3) 情報交換会の開催状況

開催日	開催場所	内容
開催なし		

2 認知症地域支援・ケア向上推進事業

(1) 認知症地域支援推進員連絡会開催状況

開催日	開催場所	内容	出席者数
令和3年4月22日	函館市総合保健センター	2021年度認知症地域支援推進員活動について、チームオレンジについて等	13人(うちセンター11人)
令和3年10月15日	函館市総合保健センター	世界アルツハイマーデーinはこだて2021の報告、令和4年度の予算要求について、下半期の活動について等	14人(うちセンター11人)
令和4年2月17日	函館市総合保健センター	中止	

※ 令和2年度は3回42人が参加

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出席人数の制限や感染対策に留意しながら開催した。
 ・会議では、認知症ケアパスの配布を通し、関係機関との連携や、認知症について周知を深めるための取組や今後の働きかけ、認知症カフェに関する情報交換や、多職種研修の開催について検討した。
 ・新型コロナウイルス感染症の流行時期ではあったが、世界アルツハイマーデーinはこだて2021を関係機関とともに企画・実施した。

(2) 認知症カフェ※開催状況

名 称	担当 センター名	開催回数	開催場所	主催
喫茶ロバ弁天町	あ さ ひ	3回	弁天町会館	地域包括支援センターあさひ
おれんじの木	こ ん 中 央	2回	ふらっとDaimon	地域包括支援センターこん中央
認知症カフェ「オレンジの輪」	と き と う	1回	シエスタ4階 Gスクエア	地域包括支援センターときとう
認知症カフェ「亀田本町第4町会」	よ ろ こ び	1回	亀田本町会館	地域包括支援センターよろこび

※ 令和2年度は5カ所9回実施

※ 認知症カフェとは、認知症の人やその家族が地域の人や介護・医療の専門家と交流することで相互に情報を共有したり、お互いを理解する場

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、認知症カフェの開催を見送りせざるを得ない状況があった。
- ・認知症カフェを実施できなかった代替案として、以前のカフェ参加者へ、認知症や介護予防のリーフレット等を送付し周知を行ったセンターもあった。

(3) 認知症ケアパス※「知ってあんしん 認知症ガイドブック」第2版の配布

○ 各センターは新しくネットワークを構築した機関等へ積極的に配布を行った。

新規配布先として、自動車学校、ドラッグストアへ対面で配布し、認知症の理解を促すこととした。

※ 認知症ケアパスとは、地域ごとに発症予防から人生の最終段階まで、生活機能障がいのある人の進行状況に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いのか、これらの流れをあらかじめ標準的に示したものである。

(4) 多職種協同研修会の企画(※開催中止)

(5) 研修参加

(回, 人)

センター名	認知症関係	認知症地域支援 推進員研修会
あ さ ひ	2	2
こ ん 中 央	6	2
と き と う	2	1
ゆ の か わ	1	2
た か お か	3	2
西 堀	3	1
亀 田	2	1
神 山	4	1
よ ろ こ び	2	1
社 協	1	1
合 計	26	14
R2実績	11	0

(6) 広報啓発活動

(回)

センター名	認知症 サポーター 養成講座	出前講座 講師派遣	広報紙・ リーフレット配布
あ さ ひ	0	4	9
こ ん 中 央	4	3	7
と き と う	5	7	10
ゆ の か わ	2	3	0
た か お か	4	7	1
西 堀	2	4	2
亀 田	1	3	10
神 山	2	5	8
よ ろ こ び	0	1	3
社 協	1	4	3
合 計	21	41	53
R2実績	29		97

- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、認知症介護研究・研修東京センター主催である認知症地域推進員研修会がzoomで開催され、それぞれのセンターから参加した。

【任意事業】

1 住宅改修支援事業

(1) 住宅改修支援状況(延数)

(回)

センター名	支援回数
あさひ	8
こん中央	14
ときとう	3
ゆのかわ	17
たかおか	15
西 堀	10
亀 田	25
神 山	22
よろこび	11
社 協	19
合 計	144
R 2 実績	161

(2) 住民に対する広報・啓発活動(延数)

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレットの配布
あさひ	0	0
こん中央	0	0
ときとう	1	12
ゆのかわ	1	0
たかおか	0	0
西 堀	0	0
亀 田	0	0
神 山	0	0
よろこび	0	1
社 協	0	1
合 計	2	14
R 2 実績	5	8